

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（アルカリ性 低張性 高温泉）

温泉成分の特徴： 肌がつるつるすべすべするお湯です。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 48.3℃ ー ーリットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：R6.8.9）

浴槽の種類とその状況： 大浴場(2) 露天風呂(2)（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加水の状況： 泉温が高いため、気温の高い期間のみ地下水を加水しています。

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 3時間で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽等の清掃状況： 浴槽は、毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。シャワーは、週1回以上通水し、年2回以上の点検を行っています。点検の際に洗浄し、併せて消毒を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、毎日イソシアヌル酸系塩素剤を投入しています。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和 6年 8月 9日

施設名 望月旅館

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会